

7月5日(土) オープン講座に参加しませんか。

情報交流館で行っている「森林ボランティアリーダー養成講座」フォローアップ

(先駆的先導的森づくりボランティア活動支援事業)

『松くい虫のことを学ぼう&高知県の森林植生を知ろう』

日 時：平成20年7月5日(土)雨天決行

集合場所：高知県立森林総合センター「情報交流館」(香美市土佐山田町大平80番地)

8:30 ~ 8:45 (受付集合 情報交流館)

8:50 ~ 9:05 (乗り合わせ・移動・挨拶)

9:15 ~ 12:15 【午前の部】松くい虫のことを学ぼう

(講義 四国増殖保存園)(実習)(保存園内の案内)

~ 昼食 ~ (情報交流館)

13:15 ~ 16:00 【午後の部】高知県の森林植生を知ろう

(講義 シアターホール)(フィールド実習)

16:10 ~ 16:30 (わかちあい・解散)

募集人数：10名 森林環境教育に興味があり、指導者を目指したい方

(現在実施している養成講座の受講生20名といっしょに研修します)

参加費：無料

持ってくる物：お弁当、飲み物、筆記用具、フィールドに出るので動きやすい服装(帽子、長そで、長ズボン、靴)、タオル、虫除け、雨の場合は雨具

申込み先：情報交流館「森林ボランティアリーダー養成講座 オープン講座」係

(担当：常石)へFAXか電話で7月2日(水)までにお申し込み下さい。

TEL 0887-52-0087 FAX0887-52-0097

【午前の部】松くい虫のことを学ぼう

【目的及び内容】

地球温暖化等による影響で、松くい虫(マツノザイセンチュウ病)被害が新たに広がり始めました。このままだと高知県下のアカマツは壊滅的になる恐れもあります。今回は「マツノザイセンチュウ抵抗性育種に関する講習会」にて、マツの防除の最前線を学びます。

【場所】独立行政法人 森林総合研究所 林木育種センター 関西育種場 四国増殖保存園
(香美市立楠目小学校の西北隣り)

【講師】同育種場育種課 育種研究室員 玉城 聡 氏

【講義内容】

- ・ 松くい虫の被害の進行と現状
- ・ 松くい虫でマツが枯れるメカニズム
- ・ 個人でできる防除対策方法の紹介
- ・ マツノザイセンチュウ抵抗性育種事業の概要の紹介とこれまでに得られた成果

【実習内容】

- ・ マツ苗木への線虫接種

【午後の部】高知県の森林植生を知ろう

【目的及び内容】

これから指導者として森林環境教育を推進しようとするものにとって、身近な里山の植生の見方や調べ方を学び、植物を見分ける力をつけることは大切なことです。この講座は森林ボランティアリーダーとしての資質向上を願い実施するものです。

【場所】情報交流館及び自然体験ゾーンの里山

【講師】植物研究者 鴻上 泰 先生

【講義及び実習内容】

「高知県の森林植生と植物分類の基礎について」